



令和6年2月13日

上場会社名 多木化学株式会社  
代表者 代表取締役社長 多木 隆元  
(コード番号 4025 東証プライム)  
問合せ先責任者 総務人事部長 岡本 修  
(TEL 079-437-6002)

## 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、本日開催の取締役会において、持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現に向けて、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応方針に関し、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 現状分析

	令和元年 12月期	令和2年 12月期	令和3年 12月期	令和4年 12月期	令和5年 12月期
経常利益(百万円)	1,911	2,166	2,982	3,144	1,337
ROE (%)	5.3	5.9	6.8	6.7	4.1
1株当たり当期純利益(円)	157.64	180.37	221.46	237.53	156.86
1株当たり配当額(円)	40.00	45.00	50.00	50.00	50.00
1株当たり純資産(円)	3,033.53	3,114.67	3,378.42	3,689.28	3,994.74
自己資本比率(%)	61.5	62.7	63.5	63.5	65.9
期末株価(円)	4,675	6,520	5,800	4,555	3,215
PBR(倍)	1.54	2.09	1.72	1.23	0.80

- ・当社グループは収益力向上に努めたことで令和3年度、令和4年度と過去最高益を更新しましたが、令和5年度の業績は、アグリ事業の不振やエネルギーコストの上昇等により減収減益となりました。このような業績動向の中、バカマツタケの事業化が予定どおり進捗していないことなどにより、当社の株価は令和2年以降は低下傾向となり、PBRは令和5年10月以降、1.0を下回る状況となりました。これは、株式市場における当社の企業価値向上への期待に応えられていないことが主な要因であると認識しております。

#### 2. 対応方針

- (1) 多木化学グループミッション「伝統と革新～100年先も選ばれる企業に」のもと、今般新たに制定した「長期ビジョン2050」において、ありたい姿、実現したいことを明確化し、長期的な視点で企業価値向上、持続的成長を図ってまいります。

- (2) 一方、令和6年を初年度とする5カ年の「中期経営計画2028」では、その目標とした連結売上高420億円、連結経常利益30億円、ROE6.0%以上を目指します。
- (3) ステークホルダーとのコミュニケーション強化、株主還元のさらなる充実を図ります。

### 3. 対応方針に沿った取り組み

- (1) 環境、社会、地域を戦略の軸として、アグリ、化学品、不動産の3本の柱をさらに深化させるとともに、独創的、革新的な新事業・新製品で、持続的成長を目指します。
- (2) 「中期経営計画2028」で掲げた以下の基本方針のもと、設定した事業ごとの行動計画を着実に遂行することにより売上拡大、利益向上につとめ、目標達成を実現してまいります。
  - ①成長事業への積極的投資と新事業の創出
  - ②既存事業の深化による収益力向上
  - ③サステナビリティ・トランスフォーメーションの実践
  - ④GRC(G:ガバナンス、R:リスク管理、C:コンプライアンス)の推進

なお、「長期ビジョン2050」「中期経営計画2028」については、本日当社ウェブサイトにて開示しました「多木化学グループ 長期ビジョンおよび中期経営計画」もあわせてご参照ください。(QRコードはこちらです→)



- (3) ステークホルダーとのコミュニケーション強化、株主還元のさらなる充実
  - ①株主・投資家とのコミュニケーション

適時・適切な情報開示、CSR報告書、個人投資家様向け会社説明会や個別IRミーティングなどの対話を通じて、中長期的に当社グループをご支援いただけるよう投資家様との関係を一層強化してまいります。
  - ②安定した配当の継続と株主還元のさらなる充実

当社では、株主様への利益還元を重要な経営課題として位置づけています。令和6年12月期の配当予想は、令和5年12月期の1株あたり50円(予定)から5円増配し55円としました。連結配当性向が30%以上となるよう常に意識しつつ、適時適切な自己株式取得も引き続き機動的に実施することで総還元性向を高め、今後も株主還元のさらなる充実を努めてまいります。
  - ③資本効率の向上

政策保有株式の縮減を進め、資本効率の向上を意識した財務戦略を実施いたします。また今後、手元資金の有効活用や各種ファイナンスを活用した成長事業への積極的投資により一層の収益性の向上を図り、ROEの向上に努めてまいります。

以上